

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2022年2月17日
商工中金

地域金融機関と協調し、ブックオフ等のFC店舗を多数展開する 松川商事株式会社様に対し、総額7億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンなどの取り組みを通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（米子支店）は、松川商事株式会社（本社：鳥取県米子市、代表者：松川 優介様）に対し、総額7億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と山陰合同銀行が共同アレンジャーを務め、中国銀行及び鳥取銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、ブックオフ等のフランチャイズ店舗を運営する業者です。ブックオフ西日本地域第1号店舗を米子市内に出店するとともに、「エコ&リユース」をテーマに4業態約30店舗を山陰、山陽、関西で展開。多店舗展開による豊富な在庫量を活かし、ECサイトでの取り扱いも増加しており、多様化する地域の顧客ニーズに様々なチャネルで応えています。

今回、同社は、本シンジケートローンにより調達した資金を活用し、営業キャッシュフローと財務キャッシュフローのミスマッチを解消するとともに、将来の積極的な事業展開に向けた財務基盤を構築します。

商工中金は、店舗訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を Value up レポート（※）にまとめ、同社の強みや課題を共有。同社の企業価値向上には、既存債務のリストラクチャリングが必要と考え、地域金融機関と協調して本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り無保証とし、次世代への円滑な事業承継を後押しするとともに、金融機関の支援体制強化に貢献しています。

（※）お客さまとの信頼関係を深め、課題やニーズを共有し、企業価値を高めるために作成する事業性評価のツール。

商工中金は、地域金融機関と連携してお取引先の課題解決に繋がる財務構造改革及び本業支援を行うことで、中小企業の企業価値向上を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	7億円
共同アレンジャー	山陰合同銀行 1億7,000万円
共同アレンジャー兼エージェント	商工中金 2億1,500万円
参加金融機関	中国銀行 2億円 鳥取銀行 1億1,500万円
契約締結日	2022年1月24日



【ブックオフ米子卸団地店】

【松川商事株式会社様の概要】

所在地	鳥取県米子市両三柳 2366-4	資本金	8,000万円
代表者	松川 優介様	従業員数	345名（2021年7月現在）
業種	古本書籍等小売業	設立	1964年12月